財政状況等一覧表(平成17年度)

団体名 佐倉市

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	38,650	36,834	1,816	1,738	40,281	-	基金から1,040百万円繰入
公共用地取得事業特別会計	248	248	0	0	465	248	
災害共済事業特別会計	6	1	5	5	-	-	
普通会計	38,390	36,569	1,821	1,743	40,151	-	基金から1,040百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの)

(百万円

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 12,677 (歳入)	(歳出) 12,660 (歳出)	(形式収支) 17	(実質収支) 17	-	561	基金から253百万円繰入
老人保健特別会計	9.827	(歳出) 9,797 (歳出)	(形式収支) 30	(実質収支) 30	-	700	
交通災害共済事業特別会計	(歳人) 13	13	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	0	基金から6百万円繰入
介護保険特別会計	(歳入) 5.812	(歳出) 5.722	(形式収支) 90	(実質収支) 90	-	820	基金から120百万円繰入
水道事業	3,686	3,216	469	-	3,221	63	法適用企業
下水道事業特別会計	(歳入) 2.540	(歳出) 2,501 (歳出)	(形式収支) 39	(実質収支) 39	6,851	110	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 22	(歳出) 22	(形式仰支) 0	(実質収支) 0	59	18	

- (注) 1.法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 - 2.不良債務が~百万円となるときは、「~」と表記している。
 - 3. 印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円 , %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の 負 担割合	備考
干葉県市町村総合事務組合	30,514	30,041	473	455	5	3	
千葉県市町村総合事務組合 合 (大海巛ませき時別会社)	165	160	5	5	-	-	
佐倉市·酒々井町清掃組合	1,892	1,859	33	33	3,492	90	
印旛衛生施設管理組合	682	673	9	9	3,381	22	
佐倉市・四街道市・酒々井町葬祭組合	635	625	11	11	349	49	
印旛利根川水防事務組合	14	13	1	1	-	14	
佐倉市八街市酒々井町消防組合	4,268	4,213	55	55	3,084	64	
印旛郡市広域市町村圏 事務組合	312	300	12	12	-	22	
印旛郡市広域市町村圏事 務 組合水道田水供給東帯会	3,818	3,454	364	-	7,976	-	法適用企業 繰出金 87百万円
千葉県自治センター	185	176	9	9		2	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)				当該団体から の貸付金 (千 円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
佐倉市振興協会	259401	997,864	20,200	-	-	-	685	
佐倉国際交流基金	968	298,733	285,090	-	-	-	-	
佐倉緑の銀行	84	416,022	200,000	-	-	-	-	
佐倉市自然休養村公社	21310	9,900	10,000	-	-	-	-	

⁽注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.98	実質収支比率	6.7	
実質公債費比率	11.3	経常収支比率	96.0	

⁽注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。